

今日、京響?

Kyoto Symphony Orchestra

# 京都市交響楽団

## 第585回定期演奏会

飯守泰次郎  
円熟のワーグナー VS ブラームス

The 585th Subscription Concert of  
the Kyoto Symphony Orchestra

ワーグナー: 歌劇「さまよえるオランダ人」序曲  
ワーグナー: ジークフリート牧歌  
ワーグナー: 歌劇「リエッツィ」序曲  
ブラームス: 交響曲第4番ホ短調op.98

Wagner : Overture from Opera "Der fliegende Holländer"

Wagner : Siegfried Idyll

Wagner : Overture from Opera "Rienzi"

Brahms : Symphony No.4 in E minor op.98



©青柳聡

指揮 飯守 泰次郎

Conductor : Taijiro HIMORI

2014  
11/23

京都コンサートホール  
Sunday, November 23, 2014 / 2:30PM  
Kyoto Concert Hall

午後2時30分 (午後1時30分開場)

京都市営地下鉄烏丸線「北山」駅下車、出口1・3番から南へ徒歩約5分

開演前(午後2時10分ごろから)は  
指揮者による「プレトーク」で  
お楽しみください。  
「プレトーク」はホール・ステージ上にて  
開催します。

### 入場料

S ¥4,500 A ¥4,000 B ¥3,500 P ¥2,000 (舞台後方席)

当日残席がある場合のみ発売 学生券 & 後半券 S ¥2,000 A ¥1,500 B ¥1,000

※学生券は開演1時間前から(学生証をご提示ください)、後半券は開演後から休憩終了(後半開始)まで発売(学生券は、席種は選べますが、座席指定はできません)。

- ◆1歳以上未就学のお子様は「託児ルーム」(有料・要予約)をご利用ください。(お子様お1人につき1,000円/2014年11月14日までに京響075-711-3110へお申し込みください)
- ◆10枚以上でのチケットお申し込みには団体割引(10%OFF)があります。京響(075-711-3110)までお問い合わせください。

### プレイガイド (電話予約)

京都コンサートホール… (075)711-3231 (ホームページからオンラインチケット購入もできます)  
チケットぴあ…………… (0570)02-9999 Pコード216-517  
ローソンチケット………… (0570)000-407 Lコード57299

### お問い合わせ

京都市交響楽団…………… (075)711-3110 <http://www.kyoto-symphony.jp/>  
京都コンサートホール… (075)711-3231  
<http://www.kyoto-ongeiun.jp/kyotoconcerthall/>

助成: 文化庁文化芸術振興費補助金(トップレベルの舞台芸術創造事業)

◎未就学のお子様のご入場はお断りいたします。  
◎都合により曲目、出演者等が変更となる場合がございます。



主催: 公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団 京都市

協賛: ローム株式会社

協力: 株式会社ドルチェ楽器

後援: (株)エフエム京都

発行: 公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

美しいひびき、感動にみちた  
音楽との出会いをお届けします。



# 京都市交響楽団 第585回定期演奏会

The 585th Subscription Concert of the Kyoto Symphony Orchestra

日本のワーグナー振りといえばこの人、飯守泰次郎。  
前半は、独自の新しい世界を作り出したワーグナーの代表作に加え、  
愛する人への優しさがにじみ出る「ジークフリート牧歌」。  
そして後半は、ワーグナーと同時代に生きながら  
ベートーヴェンを尊敬し王道を貫いたブラームスの交響曲第4番。  
マエストロ飯守、円熟のドイツ音楽をご堪能ください。



指揮 ▶ 飯守 泰次郎 Conductor : Taijiro IIMORI

1962年桐朋学園大学音楽科卒、同時に藤原歌劇団公演「修道女アンジェリカ」にてデビューを飾る。1966年ミトロポーロス国際指揮者コンクール、1969年カラヤン国際指揮者コンクールとともに第4位入賞。1972年、芸術選奨新人賞とバルセロナのシーズン最高指揮者賞を受賞。これまでに読売日響、ブレーメン、マンハイム、ハンブルク、レーゲンスブルクの各歌劇場の指揮者、エンスヘデ市立歌劇団第一指揮者、東京シティ・フィル、名古屋フィル、関西フィルの常任指揮者を歴任。古典派からロマン派にかけてのレパートリーを根幹に、意欲的な活動を展開。特に2000年から4年がかりで東京シティ・フィルと取り組んだワーグナー「ニーベルングの指輪」全4作ツィクルス上演では、その功績により2003年度芸術選奨文部科学大臣賞を受賞。ヨーロッパの歌劇場で積み上げてきたオペラに対する深い造詣、特にワーグナー作品を積極的に日本楽壇へ紹介してきた功績には特筆すべきものがあり、パイロイト元音楽祭総監督ヴォルフガング・ワーグナーも、「飯守こそドイツ語でKapellmeisterと呼ぶにふさわしく、そこにはマエストロと言う言葉以上に大きな尊敬の念が込められている。」と評した。現在、東京シティ・フィル桂冠名誉指揮者および関西フィル桂冠名誉指揮者。2012年9月から新国立劇場オペラ部門芸術参与、2014年9月から同芸術監督に就任。CD制作に関してはフォンテックレーベルから多数リリース、その演奏の充実ぶりが各誌より絶賛されている。これまでに、2000年度サントリー音楽賞、2004年11月紫綬褒章、2008年大阪市市民表彰、2010年11月旭日小綬賞、2012年度日本芸術院賞を受けている。また、2012年度の文化功労者に選ばれた。

公式サイト：<http://www.taijiroiimori.com/>

## 京都市交響楽団 Kyoto Symphony Orchestra

京都市交響楽団(京響)は、1956年に創立以来、日本唯一の自治体直営オーケストラとして「市民文化の形成と青少年の情操の向上、住民の福利の増進に資する」という理念に基づいて、我が国を代表するオーケストラとして成長を遂げてきた。最近では、京都市ジュニアオーケストラの指導、楽器講習会や音楽鑑賞教室、福祉施設への訪問演奏などにも積極的に取り組み、2007年「第25回京都府文化賞特別功労賞」、「京都創造者大賞2007」を受賞。2008年4月、第12代常任指揮者に広上淳一が就任。2014年4月からは指揮者体制を一新し、第12代常任指揮者兼ミュージック・アドバイザーに広上淳一、常任首席客演指揮者に高関健、常任客演指揮者に下野竜也が就任。録音では、広上淳一指揮「名曲ライブシリーズ」CD第1弾を2010年11月、第2弾を2012年2月に発売し、2013年9月には第3弾を発売。2016年の創立60周年という節目に向けて、「京響」は今、文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」を目指して更なる前進をはかっている。



2014 9/27(土)から発売!

❖ 次回予告 ❖

2014 10/24(金)から発売!

### 特別演奏会「第九コンサート」

京響第九初登場 大野和士、入魂の第九

日時：2014年12月27日(土) 午後2時30分開演  
2014年12月28日(日) 午後2時30分開演

会場：京都コンサートホール

指揮：大野 和士 合唱：京響コーラス  
独唱：松岡 万希 (ソプラノ) 池田 香織 (メゾソプラノ)  
西村 悟 (テノール) 須藤 慎吾 (バリトン)

曲目：バーバー：弦楽のためのアダージェョ (12/27公演)  
ラヴェル：亡き王女のためのパヴァーヌ (12/28公演)  
ベートーヴェン：交響曲第9番二短調「合唱付」op.125《両日とも》



### 特別演奏会「ニューイヤーコンサート」

新春は華やかに、そして穏やかに  
～若き指揮者とソリストの共演～

日時：2015年1月11日(日) 午後2時30分開演  
会場：京都コンサートホール

指揮：垣内 悠希  
独奏：宮田 大 (チェロ)  
曲目：モーツァルト：歌劇「後宮からの誘拐」序曲K.384  
グルダ：チェロとプラス・オーケストラのための協奏曲  
ベートーヴェン：交響曲第6番ハ長調「田園」op.68



入場料 ▶ S ¥5,000 A ¥4,000 B ¥3,000

入場料 ▶ S ¥5,000 A ¥4,000 B ¥3,000 P ¥2,000 (舞台後方席)